

青梅市社会教育委員会議 5 月定例会会議録

令和元年 5 月 21 日
201 会議室
出席者 委員 8 名
(欠席者 委員 2 名)
事務局 3 名

1 開 会

【議 長】各地で大雨の被害があり、今年も異常気象になるのかと心配である。

【課 長】 ネットたまぐーセンターの地下倉庫の雨漏りがあったが、原因がわかったところである。

2 報告事項

(1) 人事異動について

(報告資料 1)

【事務局】 事務局から概要説明。

(2) 平成 31 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について

ア 日 時 平成 31 年 4 月 20 日 (土) 午後 1 時～

イ 場 所 武蔵野公会堂

ウ 出席者 宮野議長、金子委員、神山委員、小花委員、横手委員
随 行 事務局 土屋係長・田中

【事務局】 事務局から概要説明。

【議 長】 あと 1 年で開催する立場になるのだと実感した。そのためにはどのように準備等していくのかという開催する立場の動きについて見てきた。三多摩内でも、色々な違いがあるので、三多摩を一つとして考えていくのも複雑なところがある。総会の他に、講演会でどういふことを話してもらうのかということも今後話し合っつめていかないといけない。やらなければならないことも見えてきた。来年度、会長市として進めていかなければならないことの重さも感じた。

【委 員】 議事の運び方等、総会を進めていく側の立場を見ながら、参加した。細かいところまでつめて、運営していかなければならないと思った。研修会では、どのような方にお話いただくかで、来ていただく方のモチベーションにもなる。今回の講演会の講師の安田さんはテレビ等でも活躍している方で、実際お話を聞いていて、若いがしっかりした方だと感じた。被災地の一本松の写真の話等も心に残った。紛争地域である、シリア等の取材続けていらっしゃるが、女性一人で怖くないですかという質問もあり、自分の知っている人がいる、会いたい人がいるから行くというお話から、人と人とのつながりを感じた。

【委 員】 講演会に関して、盛況だったが、率直な感想として、身近なことというより、少し違う世界の話の聞いているような感じだった。

【委員】議事の運び等、自分達がやることを想像しながら聞いていた。講演会については、被災地、紛争地域に対する優しく、近い目線の話が聞けた。説得力があった。少し離れた感じのテーマのように感じた。社会教育委員はどのようなことをするのかという話も聞けたらと思った。地域も変わっていかないといけないのかと思うので、社会教育の視点からどうやっていくのかということに踏み込んでいける活動ができればと思う。

【委員】総会の中で、全国社会教育連合の会費の値上げについての話があったが、今後の都市社連協としての方向性について、会長が持ち回りの1年ごとで変わるので、全体の中での意見として出すことが今後大事かと思った。また、総会全体の中で、テーマがあるのだったら、それに沿った基調講演があって、それを各ブロックに持ち帰って継続的に研修をしていくことも考えられる。そして多く集まる機会なので、交流大会の情報交換会のようなことも、ネットワークを広げる機会となり、大切ではないか。

【議長】全国社会教育連合の総会に、三鷹市の代理で出席をしたが、都市社連協の会長は1年ごとに交代しているので、前後の関係はわからず出席するので、発言しにくいということはある。また、他に出席しているのは、県の社会教育委員の代表として来ている。市の代表として来ているのと、都道府県の代表できているので立場が少し違うように感じる。それで議論しようとする、合わないことが出てくる。東京は都と市町村が別組織なので、どうしたら一体となってやっていけるのかということも、以前から考えている。

【委員】東京都の区部の方は、公民館がなくなっていること等、区部と三多摩の部分では地域格差が大きい。そのため、東京都一つではまとまらないということが以前から言われている。ではどうしたらいいのかということだが、地域の特性を生かしてやりましょうということである。青梅は青梅方式を全うすればいいと思う。青梅方式をつくり、着実に積み重ねていけばその輪は広がっていくと思う。

(3) 令和元年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会役員会等事業日程について
(報告資料2)

【事務局】事務局から概要説明。

(4) 派遣委員について

ア 青梅市生涯学習推進市民会議委員

栗原委員 任期 平成30年10月1日～令和2年9月30日

イ 青梅市美術館運営委員会委員

横手委員 任期 平成30年10月7日～令和2年10月6日

ウ 青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員会委員

金子委員 任期 平成29年7月10日～令和元年7月9日

エ 青梅市図書館運営協議会委員

小花委員 任期 平成29年10月1日～令和元年9月30日

オ 青梅市スポーツ振興審議会委員

市川委員 任期 平成30年5月14日～令和2年5月13日

【事務局】事務局から概要説明。ご確認いただきたい。

(5) 平成30年度社会教育委員会議案事項等記録について (報告資料3)

【事務局】事務局から概要説明。

(6) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭2019～およびネットたまぐーセンターオープニングイベントの開催結果について (報告資料4)

【事務局】事務局から概要説明。

【委員】新緑祭は、多摩リハビリテーション学院の学生さんが、よく動いていた。天候に恵まれ、大勢の方に来ていただいた。そのこともあり、駐車場が混雑し大変なところもあった。

【議長】ネットたまぐーセンターは、よい企画を考え、活用していただければと思う。

【委員】ネットたまぐーセンターは、東方面から車で行くときは、直前の信号で右折ができないのでご注意ください。

(7) 青梅市生涯学習まちづくり出前講座について (報告資料5)

【事務局】事務局から概要説明。ぜひご活用いただきたい。

(8) 青梅市放課後子ども教室について (報告資料6)

【事務局】事務局から概要説明。

(9) 令和元年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会 第1回役員会・第1回拡大役員会の開催について (報告資料7)

ア 日時 令和元年5月21日(火) 午後1時30分から

イ 場所 三鷹市公会堂さんさん館

ウ 参加者 宮野議長、随員 土屋

【事務局】事務局から概要説明。第1ブロックの幹事は、日の出町。ブロック研修会を10月26日(土)に行う予定。

(10) 令和元年度全国社会教育委員連合表彰候補者の推薦について

(報告資料8)

【事務局】事務局から概要説明。例年10年を超える方が表彰されているので、今年度青梅市は、推薦者なしとした。都市社連協第一回役員会で、日野市の15年を超える方が推薦されることになった。

(11) 生涯学習事業実施予定・結果

(報告資料9)

【事務局】事務局から概要説明。

(12) その他
特になし

3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議3月定例会会議録(案)について
(協議資料1)

【事務局】事務局から概要説明。
～承認～

(2) 青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員の推薦について(協議資料2)
任期満了(平成30年5月13日)に伴う推薦。
ア 任期 令和元年7月10日～令和3年7月9日まで
イ 推薦者

【事務局】事務局から概要説明。
～金子委員を推薦することで決定～

(3) 6月定例会について
～休会とすることで決定～

(4) その他

【事務局】8月16日の教育委員会終了後、社会教育委員と教育委員との懇談会を実施できないかという話がある。前回は、2年前に行った。

【委員】前回は、自己紹介の後、意見交換を1時間ほど行ったかんじだったと思う。

～実施することです承～

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

次回定例会 令和元年7月16日(火)